作成日:令和 7 年 8 月 27 日担当課:福祉 部 地域共生社会推進 課

令和6年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市デイサービスセンター 寿楽						
所在地	生駒市有里町95番地2						
指定管理者名	社会福祉法人 宝山寺福祉事業団 開始日 令和 3 年 4 月				1 🛭		
利用料金制適用区分	利用料金制	日化知间	終了日	令和	8年	3 月	31 ⊟
選定方法	公募	評価実施	5年 指定	期間	5 年の	うち 4	. 年目
設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)第15条第2項の規定により、本市に老人デイサービスセンターを設置						
主な実施事業等	入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導等を行う事業その他市長が必要と認める事業。						

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等	
要支援者•要介護者	人	8,000	6,932	103.4%	定期的な営業やSNSなどの企業 努力により、利用者が増加した。	

3 事業収支

3 争未収义							
				事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績	
収入	<u>i</u>		Α	89,324,000	75,570,115	73,633,093	
	指定	管理料					
	利用	料金収入	С	88,644,000	74,888,303	72,913,427	
	自主	事業収入					
	その)他		680,000	681,812	719,666	
支出計 B		85,580,000	85,749,842	85,719,276			
	指定	事業費		85,580,000	85,749,842	85,719,276	
		うち人件費	D	69,793,000	66,911,904	66,375,230	
		うち再委託料	Ε				
	自主	事業費					
事業	収支		A-B	3,744,000	-10,179,727	-12,086,183	
利用	料金	比率	C/A	99.2%	99.1%	99.0%	
人件費比率 D/B		81.6%	78.0%	77.4%			
再委託費比率 E/B			E/B				
補足	説明	(必要に応じて記	入)				

%人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無有		実施方法	利用者アンケート・ 意見箱の設置・ その他(聞き取り))	
	意見四	内容等		対応実績等
実施結果	お寿司が食べたい。			希望者を何班に分け、すし長次郎に外食に行った。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成(有効性)

|施設の目的や特性等に合致した管理運営(事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等)

指定管理者による自己評価

法人、事業所の事業計画に沿って事業を運営している。

市の評価

法人及び事業所において当該施設の目的に則した事業計画を作成し、それに沿った運営を行っている。

市民の平等な利用の確保(平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等)

指定管理者による自己評価

ケアマネージャーより依頼があれば、利用者の身体状況などで選ばず公平に受け入れを行っている。

市の評価

介護保険制度及び市条例を遵守し、ケアマネジャーとの連携を密にし、様々な状況の利用者の受け入れを積極的 に行っていただいている。

利用者の満足度(利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等)

指定管理者による自己評価

個別聞き取りにより、満足度向上に努力している。苦情に関しては、対応策をすぐに検討し、丁寧に回答することに努めている。

市の評価

日々の利用者や家族への個別聞き取りにより利用者の状況を把握し、満足度向上につながるよう運営されている。

経費の縮減等の効果(効率性)

経費の縮減等(経費縮減の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

数年比をデータで把握している。すべてにおいて高騰により増額となっている。引き続き節約・節電などに努めている。

市の評価

生駒市環境マネジメントシステムに基づき、光熱水費削減に取り組んでいただいているが、近年の燃料費高騰に 苦慮されている。設備機器の経年劣化については市に遅滞なく報告し対応いただいている。

収入の増加(収入増加の具体的な取組、効果等)

指定管理者による自己評価

定期的な営業や、SNSなどにより情報発信しているが、重度者の利用も多いことにより入院・退所などによって稼働率の減少が起こっている。

市の評価

Instagramによる情報発信や法人内での連携を行い、利用者の増加に努めている。重度者の利用も多いことにより入院・退所などにより稼働率の減少が起こり苦慮されている。

適正な施設の管理運営(適正性)

施設の管理運営の状況(適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等)

指定管理者による自己評価

人員については、基準以上の配置をしている。動画配信の研修を受講し、職員の資質向上を図っている。

市の評価

オンライン研修を取り入れながら積極的に様々な研修を実施し、職員の能力向上を推進されている。法人内だけでなく地域の方々とも連携していただいている。

自主事業の取組(施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等)

指定管理者による自己評価

地域のニーズから施設を開放するまでには至っていない。

市の評価

地域の方との交流の中で意見収集を行われているので、今後も積極的に多方面から意見を集め事業に活かしてい ただきたい。

安全管理、危機管理体制等(個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等)

指定管理者による自己評価

個人情報の取り扱いは、職員全体で徹底している。委員会を中心に危機管理体制を重視している。起こった事故に対して、報告書を活用し原因を追及、再発防止に努め、家族への説明も徹底している。

市の評価

緊急時に備えた訓練を行い、安全管理・危機管理体制の構築に努めていただいている。個人情報の取り扱いも適切に管理されている。

サービスの安定的な提供(安定性)

事業収支(自主事業を含む)の状況(事業収支の妥当性、安定的な事業継続等)

指定管理者による自己評価

利用者の入院や施設入所などにより、なかなか稼働率が安定しない。法人の規模によりなんとか事業継続ができている。

市の評価

コロナや熱中症等の予防や物価の高騰等多くの課題がある中、介護サービスの提供を継続してできるよう努力い ただいている。

6 指定管理者の財務の状況

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
資産		6,787,645,467	7,599,641,769	7,027,635,785	
	流動資産	1,232,465,566	1,475,484,050	1,073,202,961	
	固定資産	5,555,179,901	6,124,157,719	5,954,432,824	
負債		622,540,598	1,215,896,035	805,208,829	
	流動負債	489,198,730	724,338,019	307,242,376	
	固定負債	133,341,868	491,558,016	497,966,453	
純資	産	6,165,104,869	6,383,745,734	6,222,426,956	
	基本金	779,065,360	787,653,360	787,653,360	
事業活動収入		3,718,147,569	3,758,938,689	3,851,400,304	
経常収支差額		120,601,420	59,509,388	40,345,407	

7 指定管理者の経営状況 (財務・資産関係指標)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	10.1%	19.0%	12.9%
固定比率 固定資産/純資産×100	90.1%	95.9%	95.7%
流動比率 流動資産/流動負債×100	251.9%	203.7%	349.3%
固定長期適合率 固定資産/純資産+固定負債)×100	88.2%	89.1%	88.6%
総資産回転率 売上高/資産×100	54.8%	49.5%	54.8%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	1.8%	0.8%	0.6%

8 総合評価等(今後の業務改善に向けた考え方)

指定管理者による自己評価

重度の方も断らず受け入れしている。その為、入院や入所になると利用回数が多いことから稼働率が一気に落ち込んでしまう。また、営業活動など行っているが、来年度の事業所の移転問題により新規利用者の獲得が困難な状況である。稼働率が 安定せず収入が減少してしまっている。

市の評価

重度の方も断らず受け入れされているのは特筆すべき点であるが、入院や入所になると利用回数が多いことから稼働率が一気に落ち込んでしまい、ひいては稼働率が安定せず結果的には収入が減少してしまっている点を苦慮されている。また、営業活動などを行っているが、来年度の事業所の移転問題により新規利用者の獲得に苦慮されている。